

# ふるさと暮らし支援センター 事務局に聞きました

## ふるさと暮らし支援センター理事の

### 蓬田守さんにお話を伺いました

○活動を始めたきっかけは？

町内の人口減少が進む一方で、小野町の自然環境に魅かれて転入する方もいると気づきました。このような方々を積極的に誘致することで定住人口の増加と地域活性化を図りたいと考え、平成16年から活動を始めました。

○どの方面からの移住が多いですか？

関東圏からの移住が多いです。○センターの取り組みの特色は？

当センターでは、移住してからのアフターケアを大切にしています。町内には様々なイベントや活動団体があるので、積極的に誘い込んで、参加してもらおうと案内しています。

○気をつけていることは？

小野町だけではなく、他の地域もいろいろ見てくださいとお話します。地域の人と仲良く溶け込んでもらうことが大事なので、あせらずに移住先を決めていただきたいと思っています。

○今後の課題は？

これまで移住された方々は、一生懸命地域活動に参加しているので、引き続き、積極的に活動して



いただきたいと思っています。また、事業を起こしたい、農業を始めたいという夢を抱いて移住を希望される方もいます。空き店舗の利用など、このような方々を応援していく方法を考えていきたいと思っています。



福島県の取材を受ける蓬田さん

## 移住された方の声

●家族の病気をきっかけに移住を考えました。体験ツアーにも参加して、町内をいろいろと案内してもらいました。移住を考えたとときに、住居を確保することが一番大切です。住居に関する情報が豊富にあると助かります。

●田舎暮らしに憧れて、移住を考え、いろいろな地域をまわりました。地域の情報は新聞や雑誌で集めました。移住者を誘致するには、地域の魅力を積極的にPRしていく必要があると思います。また、団塊の世代の知恵や技術を地域活性化に活かしていく工夫も必要だと思います。



地元の合唱サークルに参加する移住された方

## 空き家情報を収集しています

町では、移住を希望されている方に紹介するための空き家を探しています。使用していない家屋で、売却・賃貸が可能な物件をお持ちの方は、役場企画課までご連絡ください。☎72-6939